

親子校外学習 「産業廃棄物処理施設見学会」を開催しました

当社牛久リサイクルセンターにて、親子校外学習『産業廃棄物処理施設見学会』を以下のとおり開催しました。

小学4年生の親子の校外学習として、当社の産業廃棄物処理施設を「見て、聞いて、体験」し、リサイクルの重要性について学んで頂くものです。

本開催は今年で4回目であり、当社のCSR活動の一環として毎年実施させて頂いております。これまで参加された児童の皆さんから「リサイクル作業を体験できて楽しかった」、また保護者の方からも「身近にあるものがリサイクルされている状況が分かり勉強になった」等のお言葉を頂いております。

1. 開催概要

- (1) 開催日時 2019年10月31日（木）9：00～10：30
- (2) 開催場所 環境通信輸送株式会社 牛久リサイクルセンター
(茨城県牛久市小坂町3126)
- (3) 参加者 牛久市立奥野小学校 4年生および保護者（約60名）
- (4) 講師 当社社員
- (5) カリキュラム内容

学習テーマとねらい

「見る」「聞く」「体験する」をキーワードのもと、親子で楽しんでもらいながらリサイクルの重要性を学ぶ。

【見学】

- ① 40 t 台貫（40,000kgまで計量できる車両計量器）
- ② 端末機器の手解体模様
- ③ 分別された素材の説明
- ④ コンクリート電柱の破碎模様
- ⑤ 破碎されたコンクリート破片から再生路盤材の製造模様

【座学】

- ① 『ゴミってなんだろう？』
家庭から出るゴミと工場等から出るゴミの違いを学ぶ
- ② 『ゴミを減らすにはどうするの？』
ゴミを減らすにはどうしたら良いのかグループで話し合う。
- ③ 『3R（スリーアール）ってなんだろう？』
3R（Reduce、Reuse、Recycle）について学ぶ。
- ④ 『産業廃棄物処理施設って何をしているところ？』
産業廃棄物処理施設の実際の仕事について学ぶ。

【体験】

『電話機解体教室』

当社社員の指導の下、電動ドライバーやハサミなどの工具を使い、電話機のネジ外しや線切りなどの解体から、金属・プラスチックなどの素材別に分別するまでを体験する。

2. 親子校外学習『産業廃棄物処理施設見学会』の開催模様

